



進路希望の実現に向けた本番が始まっています！

この夏休みは、各自が進路実現に向けて準備を進めてきたことと思いますが、卒業年次生にとっては、いよいよ本番です。就職試験、大学・短大学校推薦型選抜、大学入学共通テスト、一般選抜など、卒業後の進路を切り開くための関門が続きます。

大切なことは、**先生や保護者から指摘される前に自分で動くこと**、つまり「**自分で計画を立てて行動する**」ということです。日程を把握し、準備を整え、締め切りに遅れないように余裕をもって就職・進学の実験に臨んで下さい。提出期日が定まっているものは、**締切厳守**です。“多少遅れても受け取ってもらえる”などという「甘え」は通用しませんし、何よりも慌てることがないように自分が納得できるように取り組んでください。

例えば進学の場合、願書の締め切りが5時となっていれば、5時で窓口が閉まり、その後は決して受け付けてもらえず、受験できなくなってしまう。普通に行けば5時に間に合うはずなのに、バスや自動車が渋滞して遅れたということなどは、理由として認めてもらえません。願書の郵送にも数日を要しますので、十分注意する必要があります。「必着」なのか「消印有効」なのかの確認も必須です。日程確認のため自分だけのカレンダーを作成するなどの工夫も必要でしょう。

特に、就職試験に関する書類とその提出については、学校を通しての応募となりますので、自分の都合では動きません。進学に関しても、必要な書類を発行してもらうには時間がかかります。担任の先生の指示をしっかりと守って、余裕をもって早めに行動して下さい。

就職活動は、みなさんにとっては初めての経験になります。わからないことがあったら、小さなことでも自分の都合で判断せず、担任の先生や個別指導の先生に相談して下さい。

「夏期就職セミナー7/27～29」が行われました

7/27～29の3日間、卒業予定者対象の夏期就職セミナーが行われました。キャリアプロデュース株式会社の桑名暢先生を講師に、3日間とも前半はテーマ別の講座、後半は本校の先生方による面接指導をしていただき充実した内容でした。職場見学会での話の聞き方から始まり、見学者側と企業者側の両方の立場に立った見学時の注意点、志望理由の書き方、面接のポイントなど、どの受講生にとっても今の自分に必要なことであることを実感し、どの話も聞き逃すまいと、熱心な受講姿勢が見られました。後半の面接指導においては、各部の先生方の様々な工夫ある指導の下、受講生一人一人が着実に成長している様子が見られました。アンケートからは、「悩みや不安を解決するためのヒントを見つけることができた」ことや「これからの就職活動における具体的な課題を見つけることができた」ことなどの感想が多く見られました。就職推薦会議も終わり、受験先が決定し、企業への応募の準備が進んでいると思います。学んだことを生かして準備を進めてください。

○就職のスケジュール（再確認）

月	日	曜	内 容	備 考
8	26	水	外部講師による模擬面接	※本番を想定して、模擬面接を行います。
	28	金	企業への応募書類の完成、校内締切	※校長名で推薦します。多くの先生方に目を通していただくので、早めに提出すること。
9	4	金	前期期末考査（～8（火））	※前期期末考査までの評定・出欠は10月以降の2回目の受験の調査書に記載されます。
	5	土	各企業への応募開始	
	16	水	就職試験開始	※各企業から試験日の連絡が来ます。

○進学（学校推薦型）の推薦会議までの流れ（再確認）

月	日	曜	内 容	備 考
8	19	水	大学・短大の指定校一覧公開（～25（火））	6F掲示板に掲示
9	4	金	前期期末考査（～8（火））	
	16	水	※推薦願い書提出締切（13:00 まで進路課へ）	※志望校の募集要項を確認
	18	金	進学推薦会議	※ここで正式に決まります。
	28	月	成績会議	※前期期末考査までの評定・出欠が調査書に記載されます。

※指定校推薦で受験できる大学・短大を一覧にして、8／19（水）～8／25（火）に6階の掲示板に掲示しますのでご覧ください。

前期期末テスト（9／4～8）まで、2週間程です。

進学の人（10月以降受験の就職の人）も、

これで卒業年次の仮評定が決定します。

学習のまとめを大切に、計画的に取り組みましょう。

